

## 「火薬類の安全保安・利用に関する講習会（第6回）」

主催；火薬学会西部支部，火薬学会爆発衝撃加工専門部会，熊本大学パルスパワー科学研究所

場所；熊本大学黒髪南地区 衝撃極限環境研究棟3階 セミナー室

[http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjohou/map\\_kurokami\\_2](http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjohou/map_kurokami_2) の85(S7)番の建物

日時；2019年9月6日（金）

スケジュール；受付開始／9月6日9:00～

9:30～10:50 実習1「火薬類を用いた光学観察実験法」

田中 茂，草野 健・熊本大学パルスパワー科学研究所，稲尾 大介・同技術部

<休憩 10分>

11:00～12:20 実習2「火薬類を用いた回収実験法」

田中 茂，草野 健・熊本大学パルスパワー科学研究所，稲尾 大介・同技術部

<昼食>

14:00～14:45 特別講演1「爆破現象の高速度可視化画像観察と亀裂制御への応用」

中村裕一・熊本高等専門学校（名誉教授）

<休憩 15分>

15:00～15:45 特別講演2「体感による保安意識の高揚ー保安実験の有効活用ー」

高柳一重・日本化薬株式会社 セイフティシステムズ開発研究所

<休憩 15分>

16:00～16:45 特別講演3「中国化薬における保安技術および火薬類を用いた技術の紹介」

山下繁紀・中国化薬株式会社 技術開発部

17:30～ 懇親会（場所未定）

**趣旨・内容**；火薬学会西部支部では、火薬学会爆発衝撃加工専門部会・パルスパワー科学研究所と連携して今回の講習会(昨年に続き第6回目)を企画しました。広く火薬類の利用に関心のある方々を対象として、今回は午前中に火薬類を用いた計測実験、回収実験の実習を用意し、午後は火薬類に関する先端研究の成果や技術情報、安全に対する考え方等をご講演いただきます。本講習会では、半日だけの参加も受け付けます。

**参加料**；無料（懇親会費；4000円程度；希望者のみ）

**定員**；30名程度（申込順）

**申込方法**；表題に「火薬類講習会参加希望」と明記の上、①参加者氏名、②所属（学生の場合、学生と明記）、③電話、④e-mail、⑤午前、午後の希望、⑥懇親会参加の有無 を下記の宛先になるべく e-mail にてお知らせください。 **※8月末日締切**

**申込先**；〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-39-1

熊本大学パルスパワー科学研究所 外本和幸

Tel.096-342-3740, Fax.096-342-3293,

e-mail [seibu-workshop@jes.or.jp](mailto:seibu-workshop@jes.or.jp)